

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東大阪市友井二丁目プロジェクト	階数	地上5F
建設地	大阪府東大阪市友井二丁目	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	104人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2018年3月3日
敷地面積	1,564㎡	作成者	木下 繁
建築面積	734㎡	確認日	2018年3月5日
延床面積	2,847㎡	確認者	下川 誠之

本図を右クリックし、「図の変更」を選択していただき、外観写真等を取り付けることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%☆☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆ 80%☆☆☆ 100%☆☆ 100%超:★

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 138 184 230 276 (kg-CO₂/年・㎡)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	F☆☆☆☆内装材、高い昼光率や居室面積の1/6以上の開閉可能な窓を確保する等、専有部の室内環境に配慮した	その他 0
Q1 室内環境	内装材にはF☆☆☆☆を採用し、5%以上の昼光率や居室面積の1/6以上の開閉可能な窓を確保する等、専有部の室内環境に配慮した	Q3 室外環境(敷地内) 防犯カメラの設置により防犯性に配慮した
LR1 エネルギー	LED照明の採用による設備システムの高効率化を行い、建物熱負荷の抑制に努めた	LR3 敷地外環境 自転車置場を適切に確保し、地域インフラの負担抑制に配慮した
Q2 サービス性能	空調・給排水配管の更新必要間隔が長くなるよう配慮した	
LR2 資源・マテリアル	節水型器具を採用し、水資源保護に努めた	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0153

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)東大阪市友井二丁目プロジェクト					
		建設地	大阪府東大阪市友井二丁目179-5,179-10,179-11,249の一部					
		用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							対象外	
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.4	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体	3.0	3		
				住戸・宿泊	3.0			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価						3.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価						2.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価						3.4
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価						3.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価						3.4
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	-	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.8		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項		ない						